

インタビュー

H D 船出、杜の都に熱視線

持ち株会社制を導入し

3月2日に発足した久保

田ホールディングス（H

D）。初代社長に就いた

久保田さんは、HD傘下で不動産賃貸業を手掛け

る久保田本店、関連会社

のフロマージュ、シリウ

スについて「大方針はH

Dで、実務は各社がまい

進する新時代を迎える」

と話す。

2013年10月、盛岡市で出力約2000kWの大規模太陽光発電施設（メガソーラー）を稼働させた。冬季の除雪態勢整備などの課題に直面したが、年間発電量200万kWh時、9000万円を東北電力に売る事業を形に。九州・長崎でも14年10月にメガソーラーを稼働させ、計12億円超の投資に踏み切った。「メガソーラーは安定した収益確保につなげる新しい事業だが、さらに地熱発電など

にも挑戦したい」

仙台市中心部に自社ビ

ル五つをはじめ、マンシ

ヨン・アパート全7棟を

保有する不動産賃貸業の

かじ取り役。「大家として

歩んできたが街づくりには熱い思いがある」。定禅寺通や東一番丁通に「一

過性ではなく、街を明るく

したい。10年先をにらみ、

地元の再開発のかけ橋とな

り、知恵を絞りたい」。

リーマン・ショックや

東日本大震災を切り抜け、

持ち株会社への移行と事

業の多角化を推進。広い

視野と仕事への高い熱意

が持ち味。東北学院大ゴ

久保田ホールディングス
代表取締役社長
くぼた さだむ
久保田 定さん (56)

